

部局名	安全環境部	所属名	クリーン推進課	所属長名	林 昭雄	電 話	483-1151 内線：3220
-----	-------	-----	---------	------	------	-----	------------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3228		事務事業名称		廃棄物処理企画調整事業						短縮コード		経常	3228	臨時	3229	
予算区分	会計	01	一般会計		款	04	衛生費		項	02	清掃費		目	02	塵芥処理費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他					根拠法令等		廃棄物の減量及び適正処理に関する条例　<その他施策体系>03030201ごみ減量化とリサイクルの推進　0303020103再資源化の推進　0303020104事業所ごみの適正処理　0303020201効率的な収集0303020202排出マナーの向上　0303020301処理施設の適正管理　0303020302最終処分地の整備0303020303焼却処理の整備　030302030 4 粗大ごみ処理施設の整備									
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）																	
「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により一般廃棄物に係る計画の策定、収集、運搬、処分を行う。市の固有事務となっている																	

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	市民、事業者と一般廃棄物						
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成17年度に実際に行ったこと： 事業系一般廃棄物の搬入手数料の改正を4月1日に実施した。 粗大ごみ処理有料化を7月1日に実施した。 廃棄物減量等推進審議会を開催した。						
	※平成18年度に計画していること： 17年度実施事業の継続。 清掃センターの施設見学を実施する。						
意図 （何を狙っているのか）	一般廃棄物処理基本計画に位置付けされた施策を実施することで、基本計画で設定した挑戦目標達成を目指す。このことにより、市民、事業者、市がそれぞれの役割によりごみの発生防止や排出抑制、再使用、再生利用等に取り組むことになる。						
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	①ごみの発生・排出量を減らす。 ②環境に配慮した意識を持って行動してもらう。						
区 分			単位	16年度	17年度		18年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	人口（外国人登録含む）	人	182,915	185,000	184,979	186,000
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	ごみ排出量	t／年	62,385	62,393	63,883	61,780
	指標2						
	指標3						
成果指標	指標1	該当年度終了後に集計したごみ排出量と、一般廃棄物処理基	%	99.5	100	102.4	100
	指標2	該当年度終了後に集計したごみ排出量から1人1日当たり平均ご	g／人・日	934	924	946	910
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	3228	事務事業名称	廃棄物処理企画調整事業				所属名	クリーン推進課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			一般廃棄物処理基本計画の挑戦目標（市民１人１日当りのごみ量／８２０グラム）の達成に向け、さらに、ごみ減量化・リサイクルの推進を進めて行かなければならない。そのためには、今以上の分別収集の徹底などが必要と思われるため。また、受益者負担についても、定期的な見直しが必要であるため。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☒ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止								
☐ 休止								
☐ 現状のまま継続								
今後の方向性	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			ごみ減量化・リサイクルの推進を図るために、コストの増加が見込まれるため。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☒		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
その他プラスチックの分別回収の要望。１０リットル（小型袋）の指定ごみ袋の要望。リサイクルプラザの整備の要望。									

所属長コメント	一般廃棄物処理基本計画にそって今後についてもさらなるごみの減量化に向けて分別収集の徹底等の施策を行っていく。								
評価調整委員会意見	☒ 改革改善して継続			・経費を上げずに成果の向上を検討すべき。 ・課題の解決が可能であれば、推進すべき。					
	☒ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止									
☐ 休止									
☐ 現状のまま継続									